

ご一緒につくりましょう 住んでいてよかったと思える稲城のまちを！



こんにちは **岡田まなぶ** です

No.83

2007年1月

日本共産党稲城市議会議員

向陽台 5-10-4-103 TEL.FAX.379-0904 Eメール okada@ttv.ne.jp

稲城でも

## “少人数学級”の早期実現を！



初春を迎え、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

今回は、稲城でも早期実現が求められている、小・中学校での「少人数学級」(35人以下学級)についてご報告します。

### 「学習に集中している」「友達が増えた」 - 実施自治体アンケート調査

「少人数学級」実施は、5年前には5県でしたが、2006年度は、東京都をのぞく46道府県にまで広がっています。すでに実施している自治体のアンケート調査では、「学習に集中している」「友達が増えた」などの成果が認められています。

学習面でも社会性を養ううえでも教育効果をあげ、全国に広がる「少人数学級」の早期実現が、私たちのまち稲城でも多くの保護者・市民から求められています。

### 子どもたちは、一人一人みんな違います

もともと教育は、子ども一人一人に働きかけ、その人間的な成長を助ける営みです。子どもたちは、一人一人みんな違います。勉強の理解が早い子どもいれば、ゆっくり理解する子どももいます。性格も引っ込み思案な子ども、活発な子ども、様々です。そうした子どもたちに働きかけるわけですから、教師が一人一人と丁寧に接する条件が広がる「少人数学級」が優れていることは、全国的な広がりからも明らかです。



### 稲城でも進む「少人数学級」早期実現を求める市民運動

稲城でも「少人数学級」を求める運動が進み、5年前から毎年、稲城市議会に「少人数学級」実現を求める請願が、多くの署名とともに提出されています。

今年も3月議会に向け、「稲城で少人数学級を進める会」の請願署名運動が進められています。

私は、「少人数学級」実現を公約に掲げ、2回にわたり請願の紹介議員もつとめさせていただいてきたものとして、引き続き、「少人数学級」の早期実現に向けてがんばります。

